

令和3年度 第1回庄内町社会教育委員会 会議録

- 1 開催日時 令和3年10月14日(木)午前9時30分～午後4時20分
 - 2 開催場所 本庁舎B棟会議室1
 - 3 出席委員 川村昭三、佐々木正明、齋藤純子、柿崎寿一、上野幸生、鶴巻文臣、富樫豊一、齋藤禎行
 - 4 欠席委員 足達祐司
 - 5 事務局 教育長、社会教育課長、社会教育課長補佐兼社会教育係長、主査兼文化スポーツ推進係長
-

開会前に委嘱状交付 代表 川村 昭三

- 1 開 会 社会教育課長(午前9時30分)

- 2 教育長 あいさつ

日頃より社会教育、社会体育に係る事業運営につきましては、特段の御理解と御協力をいただきありがとうございます。

また、本日は、お忙しいところ全国公民館研究大会、東北地区社会教育研究大会にZoomではありますが、御参加いただきましたこと重ねてお礼申し上げますところであります。

前回の社会教育委員会が2月22日に開催されてから7カ月余りが経過しました。その際にお示ししました令和3年度の重点と視座に基づき、コロナ感染予防対策を講じ、事業を進めているところであります。南三陸町との国内交流事業、学区地区公民館での運動会等は、その時期の感染状況もあり中止とせざるを得ない状況となりましたが、7つの公民館のまちづくりセンター移行につきましては、9月議会定例会において、関連条例の可決をいただいたところであり、併せて余目第一、第二、第三学区と狩川地区の四つが指定管理者制度を導入することとなり、すでに実施している余目第四学区と合わせた5学区地区で令和4年4月からまちづくりセンターでの運用を予定しているところです。

また、懸案事項となっておりました十六合公民館も、隣接するひだまりグラウンドゴルフ場、遊具等広場と一体的な施設に移行し、新たに前田野目農村運動公園として、指定管理者制度の導入に向けた調整作業を行っているところです。

さて、着工が遅れております図書館整備事業につきましては、資材高騰により入札が不落となっておりましたが、10月11日に開催された議会臨時会において、関連予算の可決をいただき、今年12月中に発注できるよう作業を進めることとしております。予定通りであれば、令和5年11月の供用開始を見込んでおります。

現在は、令和4年度予算要求に向けた調整時期に入っており、本日の委員の皆様のご御意見も加え、予算編成や次年度の重点と視座に活かしていきたいと考えておりますので、忌憚のない御意見を頂戴できれば幸いです。

まちづくりセンターへの移行は、社会教育、社会体育を取り巻く環境も変わるものと受け止めておりますが、社会教育事業が衰退することのないよう教育委員会としても、今後も関わりをもってまいりますので、引き続きご協力くださるようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

3 社会教育員について

新任委員がいることから、社会教育委員の位置づけや役割について社会教育法及び町の例規により事務局説明。

また、庄内町社会教育委員設置条例では、15名以内となっており、昨年度までは15名体制の当委員会であったが、本町と同規模の町村では10名としているところが多く、今年度から10名として選ばせていただいた。各学区地区から選出したいところだが、一つの地区から人選が難しいということで、9名でのスタートとなった旨、説明。

4 社会教育委員自己紹介

5 議長並びに副議長の選出について

議長に川村昭三委員、副議長に柿崎寿一委員が選出された。

6 議長あいさつ

何分にも不慣れではあるが、2年間よろしくお願ひしたい。

7 議事録署名委員の指名

佐々木正明委員、齋藤純子委員

8 協 議

(1) 公民館のまちづくりセンター移行の状況について (～午前10時まで)

【事務局】 資料に基づき説明。

【議 長】 説明について質問はないか。

【委 員】 社会教育委員は、まちづくりセンター、地域運営組織とどう関わるのか。

自分の学区からは、何も会議等への参加は依頼されていない。

各学区地区によって違うのか。

【事務局】 その学区地区によっては、社会教育委員をまちづくりセンターの地域運営組織の一員として位置付けているところもあるかもしれないが、教育委員会として、社会教育委員を地域運営組織、まちづくりセンターの一員とするように、という指示はしていない。

例えば、町民運動会などに来賓として2学区だと招かれたりしているが、それも、その学区地区によって違うと思う。

●午前10時05分～午後4時まで(途中一時間のお昼休憩)

次の大会をオンライン視聴により参加した。

第43回全国公民館研究集会

令和3年度東北地区社会教育研究大会

第66回東北地区公民館大会山形大会

(兼)第12回山形県社会教育研究大会

【内容】

・郷土からのメッセージ「土に叫ぶ人 松田甚次郎～宮沢賢治を生きる～」

- ・シンポジウム テーマ
「郷土づくりと地域からの文化の発信と創造」
～宮沢賢治と松田甚次郎の実践から学ぶ～
- ・分科会 これからの時代を見据えた公民館とコミュニティセンターの在り方

【議 長】再開する。

(2) 十六合公民館の前田野日農村運動公園への移行について

【事務局】 資料に基づき説明。

【議 長】 説明について質問はないか。

～質問、意見無し～

【議 長】 質問等なければ次に進める。

(3) 図書館整備の状況について

【事務局】 資料に基づき説明。

【議 長】 説明について質問はないか。

～質問、意見無し～

【議 長】 質問等なければ次に進める。

(4) その他

【議 長】 その他、事務局又は委員の皆様から何かあるか。

～なし～

【議 長】 なければこれで協議を終了する。

9 その他

～なし～

10 閉 会 社会教育課長（午後4時20分）